

学び舎通信 3

尾張旭市立旭中学校
3年学年だより
第1号
平成31年4月8日

君たちが通りすぎたあとに

進級おめでとうございます

いよいよ中学3年生としての学校生活がスタートしました。すべてのことが中学最後のものとなっていきます。登校する約190日の中で起きる日々の出来事が今まで以上の重みをもつと思います。

最上級生となったみなさんに私が期待するのは、2年生最後の学年集会で話した通りです。背中で語るだけでなく、前からでも横からでもどこから見ても最上級生とよびにふさわしい姿です。

背中から見れば、みなさんがこれまで培ってきた自信がのぞけます。横から見れば、みなさんが物事に向かう姿勢がのぞけます。そして前から見れば、みなさんの視線が感じられます。どこを見てどう歩んでいこうとしているのか、感じ取ることができます。

みなさんがこれまで旭中学校を巣立っていった先輩たちにも負けない三年生になると信じています。中学校を去る瞬間まで、その姿を見届けます。来年の三月に一年を振り返った時に充実していたと言えるようになっていきたいですね。

みなさんの姿は、後に続く2年生、1年生も見ています。今までよりも広い視野をもち、日々を歩んでいってください。

ありがとうございました

4月3日（水）、入学式準備ボランティアでは、約60人のみなさんが活動しました。新一年生が中学校生活を送る北館1階の廊下・トイレや誠心館の清掃、体育館の清掃や椅子並べなどに献身的に取り組んでくれました。

4日（木）に活動した入学式ボランティアは、他の新3年生が登校する時間より1時間ほど早く登校し、それぞれの係に分かれて活動をしてくれました。

「何組？」「昇降口はわかりますか？」「A～E組の人は、こちらの昇降口です」という声かけをしながら誘導してくれた昇降口のボランティアの人たち。

体育館の前で、「どうぞ」「おはようございます」と一言添えながら靴袋を渡してくれた人たち。

来賓の方々を控え室の図書室までお連れしてくれた人たち。

プラカードを持ち、新入生を先導してくれた人たち。

参加したみなさんをととても頼もしく感じました。4月以降の活躍を予感させる時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



一年間よろしくお願いします

みなさんのクラスを担当する先生方を下の「担任・副担任・教科担任一覧表」にまとめました。今年度、初めてお世話になる先生方もいらっしゃると思いますが、どの教科でもしっかりと学び、学力の向上につなげてください。それぞれの教科の係になった人は、教科担当の先生へのあいさつ、漏れがない教科連絡をよろしくお願いします。

〔担任・副担任・教科担任一覧表〕

	3A	3B	3C	3D	3E	3F	3G	3H
担任	堂込	加藤	坂梨	松塚	金原	大嶋	光成	小川
副担	水野	水野	新良	山上	新良	角谷	角谷	山上
国語	加藤	加藤	新良	新良	新良	加藤	加藤	加藤
社会	水野	水野	坂梨	坂梨	水野	水野	坂梨	坂梨
数学	堂込	堂込	堂込	堂込	小川	小川	小川	小川
理科	山口	光成	光成	山口	光成	樋口徹	光成	山口
音楽	田村							
美術	坂野	坂野	坂野	坂野	坂野	坂野	吉田	吉田
体育	松塚・大嶋							
技術	佐瀬							
家庭	角谷							
英語	山上	金原は	山上	山上	金原は	金原は	金原は	山上



電光掲示板は助かります

修学旅行の2日目は、大阪城からの移動で電車・バスなどの公共交通機関を使います。私も地下鉄に乗車し、企業訪問先まで行ってみました。初めて乗る路線では、乗降ドアの上をたびたび見ていました。みなさんも移動時にお世話になるものだと思います。



3月5日（火）の卒業証書授与式で、卒業生は旭中学校を去って行きました。その姿を見届けたみなさんは、何を見たでしょうか。みなさんが3年生になるまで残りわずかですが、その後の進路学習や生徒会役員選挙時に体育館へ入場する姿を見ると、最上級生としての自覚と責任感を感じ取れるようになってきました。その姿に頼もしさを感じています。

2年学年だよりの第1号で、「学習や行事、学校生活の様々な場面で、力強く一歩を踏み出して自分を高めてほしい」と書きました。託されたバトンは旭中の伝統のつまった重みのあるものですが、G組の真野青空さんの送辞の文章中にあったように、自分たちの色も加えていけるような学校生活を過ごしていくことを期待しています。



34名の応募にビックリしています！

先日締め切られたオーストラリアホームステイには、34名の応募がありました。8月7日（水）～8月16日（金）の日程で行われるこの行事は、他の2つの中学校と合わせて12名が選ばれます。応募したすべての人の文章を読ませてもらいましたが、どれも熱意を感じました。この中から1次（申込書の記述内容・作文・面接）・2次（1次選考者の中から公開抽選）で参加者を決定されるのですが、すでに応募した旭中生だけで募集人数をこえていますから、全員の思いを叶えられないのが残念です。

入学式準備ボランティアへの参加も、2年生だけで59名の申し込みがありました。みなさんが入学するときにも在校生の人たちや先生方が準備されて中学校入学の日を迎えました。参加する人は、新しく迎える新入生のため

の陰ながらの貢献をよろしくお願いします。

気になる日常風景

第2話 置き傘編

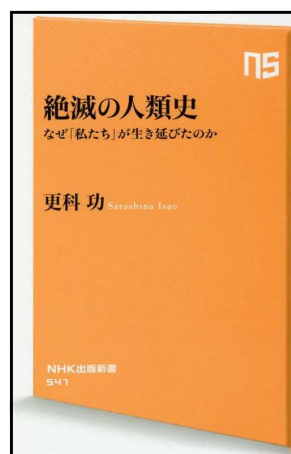
東西の昇降口にある傘立てに、傘が残っていることがあります。前日、または前々日に持ってきた傘でしょうか。空は晴れているのに各クラスに1、2本の傘が置かれたままになっています。幸いにも旭中学校ではあまり聞きませんが、学校によっては置き忘れた傘が折られたり盗まれたりすることもあるようです。うっかり持って行ってしまったということもあるかもしれませんが、持ち物についてはきっちりとした管理をお願いします。5月のキャンプでは、持ち主の元へ戻せなかった落とし物が少なくありませんでした。中学3年生の6月に行く修学旅行でも、宿泊先で忘れ物が出てきそうに心配をしています。「二度あることは三度ある」ということわざ通りにならないように記名と忘れ物をしない心がけをもつようにしてください。

一冊の本より③ 『絶滅の人類史』

私たちは残り最後の人類です。しかも25種あった人類の生き残りだそうです。「直立二足歩行は、気が遠くなるほど長いシンの歴史を見渡しても、人類でしか進化していない」(25ページ)はもっともだと思い、興味深く手に取っています。

四つ足で歩いた方が早いのに、なぜ直立二足歩行へと進んでいったのか。立ち上がることで目立ってしまい、敵に見つかってしまうおそれが高まるのに、なぜ立って歩くのかなど人類の原点を見つめ直す内容が書かれています。

最後まで生き残っていたもう1種の人類(ネアンデルタール人)の話についても教科書以上に詳しく書かれており、読み応えのある一冊です。



4月当初の予定について

最上級生としての登校は、4月4日(木)から始まります。昨年より1日早く始業式を迎えます。学級名簿は、朝礼台前で配布をします。登校時間に注意してください。

下に4月第2週までの主な予定を挙げておきます。

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。これは「物事を始めるにあたって、最初にきちんとした計画を立てることが大切だ」ということを示しています。中学3年生の学校生活は、残りあと190日ほどでスタートします。これは学校に来る日数で、試験を受けに行ったり病気で休んでしまったりするとどんどん日数が減っていきます。心・技・体の充実した1年間につなげるためにも、決意したことを実行し続けるようにしていきましょう。

中学3年生というのは、緊張感のある学年です。みなさんならきっと立派に卒業の日を迎えると信じています。その日を拍手で見送るための支援をする一人として、学年に関わっていけると良いなと思っています。

(文責：水野 千広)